

# 多面的機能の維持・発揮活動

## 【コミュニティ部門】

かみのむらかんきょうほ ぜん  
上ノ村環境保全プロジェクト(津市)

### 地域づくりの機会としての「上ノ村憲章」策定

#### 活動の状況 (認定農用地面積A=34. 28ha)

##### 1. 活動コンセプトと先進性

「人と農を核に地域をデザインする」という揺るぎない基本方針のもと、前回の受賞に安住せず、集落の生き残りをかけ体制固めを楽しみながら着実に進めている。

##### 2. 新たな活動の核:集落の基盤づくり(憲章と交流拠点)

- ① プロセスを地域づくりの機会と捉えた上ノ村憲章(ミッションステートメント)の策定
- ② 活動提案・企画・共有だけでなく後継者育成の場としても機能するどーだい寄合
- ③ 気楽な交流と意見交換の場、内外の人材活用を促す基盤としての朝力フェと成願寺会館

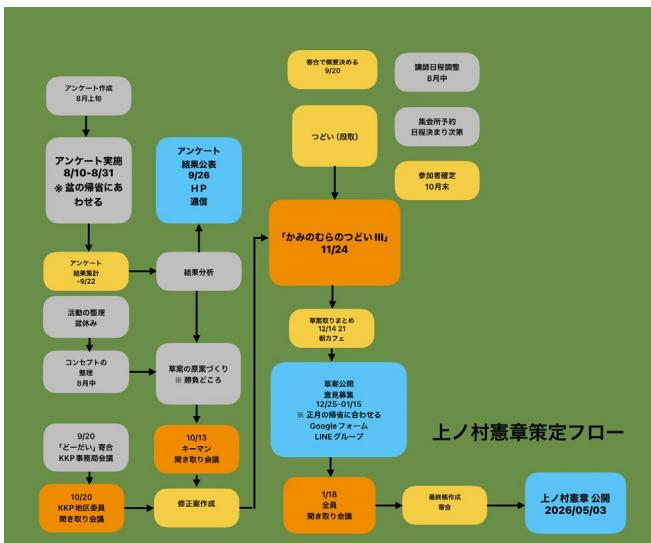
##### 3. 多角的な連携の深化と定着

学生や企業との連携に加え、さらに多角的な交流へと発展・定着している。

- ① 地域間交流に発展した安楽島(鳥羽市)視察交流
- ② 学校区を越えた教育連携としての津市立橋北中学校の稻作体験
- ③ 内外をつなぐ窓口として機能し始めた学生・OB/OGの活動

楽しい活動を通して人が育ち、その人が地域を成長させるという好循環を生み出しており、少子高齢化社会における地域コミュニティのモデルケースとなる。

#### 【上ノ村憲章策定フロー】



#### 【かみのむらのつどい】

